



にこにこだより

令和8年5月発行
奈良市立都祁こども園

新緑の若葉がまぶしい季節になりました。

いよいよ令和8年度の『にこにこ親子ひろば』がスタートしました。今年度もお子様や保護者の皆様との出会いが楽しみです。子ども達にとって楽しい場となり、保護者の皆様にとってはゆったりとお子様とかかわったり、園の職員や他の保護者の皆様がお子様を通してつながりあったりして気持ちもリフレッシュいただけるように“温かな雰囲気”を大切にしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

【5月・6月の主な遊び】

- ・保育室・ままごと ポットン落とし パズル 絵本 など好きな遊びをしましょう
- ・製作活動・・・かいたり貼ったりしましょう（5月・6月・7月の製作、七夕飾りなど）
- ・絵本や紙芝居などを見ましょう（移動図書）
- ・音楽に合わせて歌ったり、身体を動かしたりしましょう
- ・園庭でお友達と遊びましょう（園庭遊び・水遊びなど）
- ・新聞紙で遊びましょう



【5月の予定】



実施日	内容
5月12日（火）	はじめまして！5月の製作あそび 身体測定
5月19日（火）	園庭遊び
5月26日（火）	移動図書・絵本の読み聞かせ

【6月の予定】



実施日	内容
6月 2日（火）	6月の製作遊び・身体測定
6月 9日（火）	園庭（リズム室）で遊びましょう
6月16日（火）	紙をちぎったり、丸めたりして遊ぶ
6月23日（火）	7月の製作遊び
6月30日（火）	七夕飾りを作りましょう

絵本は心のミルクです



0・1・2歳児にとっての絵本の大事な意味は、大好きな大人が愛情あふれる言葉で自分に優しく語りかけ、うたいかけること。「絵本は心のミルク」と言われるように、絵本を通して同じ世界を共有し、親密なやり取りをする幸せな時間が、子どもはもちろん、大人にとっても大切な心の栄養になっていきます。では、その栄養はいつ頃から必要になるのでしょうか？絵本に出会う「最適期」というのは決まっていますが、「語りかける」という意味では生後4、5か月から絵本を楽しむことができます。絵本は温かいコミュニケーションの時間を生み出し、子どもはそこで大好きな人からの愛情や、豊かな音、言葉、色彩を受け取りながら、果てしなく広がる世界を経験していきます。

今年も、移動図書のバスが園に来てくれます。親子で心のミルクである絵本を楽しむ時間を「ひろば」でも「ご家庭」でも大切にしたいですね。

